北九州市学校応援基金





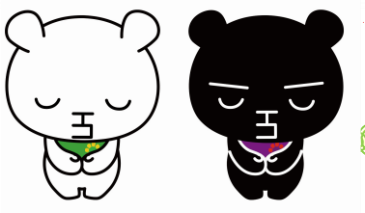
北九州市学校応援基金とは

北九州市では、本市の市立小・中・高等学校及び特別支援学校での取組（学校教育）に役立てることを希望して寄附された寄附金等により積み立てられた基金をもとに、学力・体力の向上や教育課題の解決に向けた各学校の特色ある取組を応援する事業を実施しています。

学校応援基金による各学校を応援する仕組み

各学校が実施したい取組やこれまでの学校の取組などをもとに採択校を教育委員会にて選考し、予算の範囲内で、各学校の取組を支援します。

寄附	案内	申請	選考	支援
寄附者→基金	教育委員会→各学校	→教育委員会	教育委員会	教育委員会→採択校



基金の趣旨をご理解いただき、
ぜひ 皆様のご協力を お願いします。

令和７年度実績

（令和７年度予算総額８００万円　採択校当たり約４０万円　）

応募校数及び採択校数

学校種	応募校数	採択校数
小学校	３９	１５
中学校	２１	4
特別支援学校・高等学校	5	3

税制上の優遇措置

北九州市学校応援基金に寄附をする場合、個人の寄附金に関しては、一定の条件のもと所得税等から控除され、法人として寄附した場合も全額を損金算入でき、税制上の優遇措置があります。

詳しくは、担当までお問合せください。



寄附 をお考えの方

寄附をご検討いただける方は、
下記担当までご連絡ください。

北九州市教育委員会学事課
TEL:582-2378
e-mail:kyou-gakuji@city.kitakyushu.lg.jp
FAX:581-5860

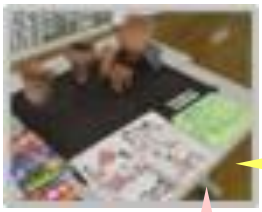


北九州市 CITY OF KITAKYUSHU

©ていたん&ブラックていたん, 北九州市

採択校による実践例（R７年度）

「深Match」（ふかマッチ）オープンラボ（深町っ子ホール）プロジェクト（深町小）





深町小学校では、本校校舎１階フロアのオープンスペースを「深Match」オープンラボとし、子どもが教室以外の場所でも、遊びと学びを接続し、すすんで学べる・きっかけづくりの場として、環境整備をすすめました。

このような取組により、「もっと知りたい・見てみたい」と意欲をもって教具や場所を活用して学びを広げたり深めたりする姿、異なる学年・学級の児童や教員と、交流し学び合う姿が見られるようになりました。

今後は、児童が主体的に企画・運営する諸活動・展示を実施したり、地域人材や関係機関などと協力したラボの活用ができればと考えています。



Before



After



体幹や体力をアップして、運動好きな子どもへ！！（体力向上・運動能力向上・意欲の向上・情緒の安定）（長尾小学校）

長尾小学校は、作年度より日頃から進んで運動に親しむ児童の育成のため、朝自習の時間にヨガを取り入れたり、雨の日の休み時間には体育館でヨガやボルタリングを行ったりして委員会活動と連携しながら取り組んできました。令和７年度は、その取組みによる効果を検証するために、教具を多く準備し取り組みを継続しました。

今年度は新たに「ヨガボルダリング委員会」を立ち上げました。委員会活動にすることで児童主体の活動になり、参加ポイントカード制度のアイデアも生まれ、運動に親しむ児童が増えました。また、毎週月曜朝のヨガタイムの取組みで、自尊感情や他者へ感謝の気持ちを持つことが有意に向上しました。









©ていたん&ブラックていたん, 北九州市